

2025年関東最強チームスクランブル選手権

大会要項

大会名称	関東最強チームスクランブル選手権
予選会場	予選会場① 2025年11月4日（火） 塩嶺カントリークラブ（長野県） 予選会場② 2025年12月4日（木） 富士桜カントリー倶楽部（山梨県） 予選会場③ 2025年12月9日（火） プレステージカントリークラブ・西（栃木県） 予選会場④ 2025年12月18日（木） レイクウッドゴルフクラブ（神奈川県） 予選会場⑤ 2025年12月23日（火） 富岡倶楽部（群馬県） 予選会場⑥ 2026年1月14日（水） 森林公園ゴルフ倶楽部（埼玉県） 予選会場⑦ 2026年1月15日（木） 東京バーディクラブ（東京都） 予選会場⑧ 2026年1月19日（月） 千葉夷隅ゴルフクラブ（千葉県） 予選会場⑨ 2026年1月21日（水） 大洗ゴルフ倶楽部（茨城県）
決勝会場	2026年2月20日（金） 紫カントリークラブ・すみれコース（千葉県）
競技方法	18ホール・ストロークプレー（4人制チームスクランブル・スクラッチ競技） 1チーム4名でティショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から4名が打ちカップインまで繰り返し、カップイン時点でスコア確定する 最低1名あたりティショットを3ホール選択しなければならない ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする
タイの決定	18番ホールからカウントバック
ゴルフ規則	JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用
プレースタイル	予選・決勝ともにキャディ付き
競技委員の裁定	競技委員はローカルルールの条件を修正する権限を有し、競技委員の裁定は最終である
エントリーフィ	予選・決勝ともに1チーム20000円
定員	予選15ペア・60名/出場チーム数に関わらず上位5チームが決勝へ進出 決勝40チーム・160名
参加資格	4名1チームで構成されたアマチュアゴルファーで年齢性別は問わず チーム内の選手1名以上が①～④の条件を1つ満たすチーム ①関東甲信越圏内に在住 ②関東甲信越圏内に勤務・在学 ③関東甲信越圏内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない） ④関東甲信越圏内のゴルフ場友の会等会員
ドレスコード	各会場HPにて確認し規定されているものを遵守すること
レジストレーション	事前に発表する組合せ表に開始時刻を明記する
指定練習日	各会場ともに指定練習日を設けておりません
賞金	決勝/1位400000円・2位200000円・3位100000円（4選手1チームの合計金額）
注意事項	参加選手の個人名、競技結果の公表、その他広報のため目的に反しない範囲で 写真・動画・インタビューなどを一般に公開することに予め承諾を要します 予選複数会場へのエントリーは認められます 反社会的勢力に属する、またはそれに準ずる場合参加はできません

主催:GSプランニング 企画運営:アスリートゴルファーズ選手権事務局

**関東最強チームスクランブル選手権
予選会場⑥大会要項**

開催日および場所

2026 年 1 月 14 日(水曜日) 森林公園ゴルフ倶楽部

参加資格

アマチュアゴルファーで年齢性別は問わず、チーム内の選手 1 名以上が①～④の条件を 1 つ満たすチーム

1. 関東甲信越圏内に在住 2. 関東甲信越圏内に勤務・在学 3. 関東甲信越圏内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない） 4. 関東甲信越圏内のゴルフ場友の会等会員

競技の条件

1. 本競技には、日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 本競技は、18 ホールストロークプレー（4 人制チームスクランブル方式）としタイがあった場合は 18 番ホールからのカウントバックで順位を決定する。
3. ホールとホールの間での練習は禁止する。これに違反した場合、次のホールで 2 罰打を加える。ただし最終ホールの場合はそのホールで罰を受けるものとする。
4. ハーフターン時、練習グリーンにてパッティング練習を行うことを認める。
5. 本競技は、1970 年以前に誕生し 2025 年に 55 歳になるプレイヤーをシニアと規定する。
6. 参加申込は 2025 年 9 月 12 日から 2026 年 1 月 7 日までとする。エントリーフィーは 1 名 5000 円（1 チーム 20000 円）（税込）

競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

使用ティーマーカー

男子バックティー（青）・男子シニアレギュラーティー（白）・女子レディースティー（赤）とする。

使用グリーン

B グリーン

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭または白線をもってその境界を標示する。
3. ペナルティーエリアはレッドペナルティーエリアとし赤杭をもって標示しイエローペナルティーエリアは黄杭をもって標示する。
4. プレイヤーの球がペナルティーエリアにある場合（事実上確実である場合）救済を受けることができる。
5. 全てのカート道、舗装されている部分はプレー禁止エリアとする。
6. 使用しないグリーン（カラー部分も含む）はプレー禁止区域としスタンスがかかる場合も無罰で救済を受けなければならない。
7. ジェネラルエリアにあるすべての石垣、樹木の支柱、支線、固定防球ネット、給排水溝、排水網、固定スプリング、ローピング、バンカー内の布など人工物は、動かさない障害物とする。」
8. 当競技はドロップエリア、縞杭は使用しない。
9. 競技中にルールに関する疑義が生じた場合は、そのホールを 2 ボールにてホールアウトし事後に決裁を仰ぐものとする。

チームスクランブルルール

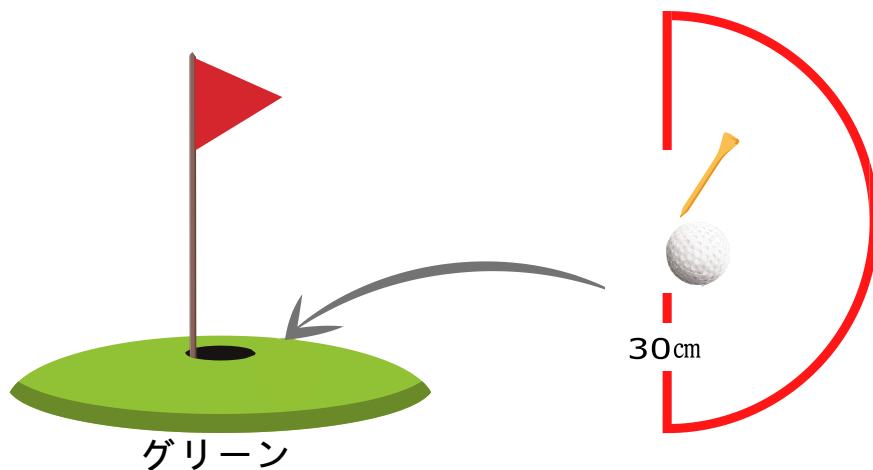
1. 1 チーム 4 名でティーショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その決められた地点から 4 名が次打を打ちカップインまで繰り返し、チーム内で最初のカップイン時点でそのホールのスコアは確定する。
2. 1 名あたりティーショットを、最低 3 ホール選択しなければならない。ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は 1 ホールにつき 2 罰打とする。
3. ベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 30 センチの半円の中にプレースしてショットをすること。
4. グリーン上ではベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 15 センチの半円の中にプレースしパットすること。

注意事項

1. 欠席者があった場合、組合せ及びスタート時間を変更することがある。
2. プレーの進行に留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。前組との間隔が 15 分以上遅れた場合 2 罰打を科すことがある。
3. 競技条件またはローカルルールに追加、変更があるときはスタート前に掲示して告知する。
4. 競技受付はスタート時間の 30 分前までに行なうこと。
5. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外禁止とする。
6. 高低差が表示されない計測機器の使用を認める。

関東最強チームスクランブル選手権
競技委員長 金澤徹

1. 2打目以降は、ピンに近づかないように
半径30センチの中にプレースしショットする。
半径内であればフェアウェイ・ラフは問わない。
2. バンカー内のボールを選択する場合は
バンカー内にプレースしなければならない。
プレースする前に砂を均してプレースすることが
できる。
3. 打順はチーム内で決定できるものとする。



1. グリーン上では、ホールに近づかないように、
半径15センチの中にプレースしパッティングする。
2. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かない
ことが望ましい。
3. 最初にパッティングした選手がカップインし、
スコアが確定後、次の打順の選手がパッティング
しても練習とはみなさない。
4. チーム内で後方などからパッティングを見ることは
可能だが、アドレス動作に入ってからのアドバイス
は一般の罰とする。

